

わくわく  
サイエンス

いろいろな木の芽  
【4年 冬と生き物】

じゅんぴ 虫めがね, 記録用紙

調べ方

- 1 家の周りなどで、冬になって葉を落とした木をさがして、木の芽を見つける。
- 2 木の芽を虫めがねで観察して、スケッチする。
- 3 観察した木の芽の持ちようを記録用紙に書く。ほかにもいろいろな木の芽を観察する。

● どんな持ちようの木の芽を見つけられたかな。

- 4 記録用紙を見くらべて、にているグループに仲間分けをする。

★ どんな仲間分けができたのか、まとめたないようをみんなの前で発表してみよう！

毛が生えているもの



コブシ

うろこのようになっているもの



ケヤキ

細長いもの



ホオノキ

葉のようなものが見えているもの



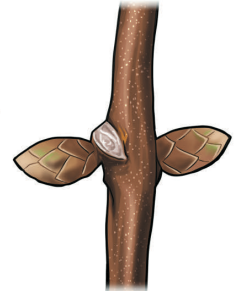
アジサイ

ぼうしをかぶっているように見えるもの



リョウブ

横向きについているもの



メタセコイア

よう 葉こん (葉のあと)

冬には観察するものがないように思えますが、冬に観察しやすいものもあります。葉を落としたあとに残る葉のあともその一つです。これを葉こんといいます。葉こんの形やもようは木の種類によってさまざま、もようが顔のように見える葉こんもあります。

いろいろな木の葉こんを観察して、くらべてみるとおもしろいでしょう。

よく見れば、顔のように見える葉こんが、たくさん見つかります。葉こんをさがして、何の顔に見えるか、友達と話し合ってみましょう。



マグワ



サンショウ



クサギ